

I 春季賃金改定状況

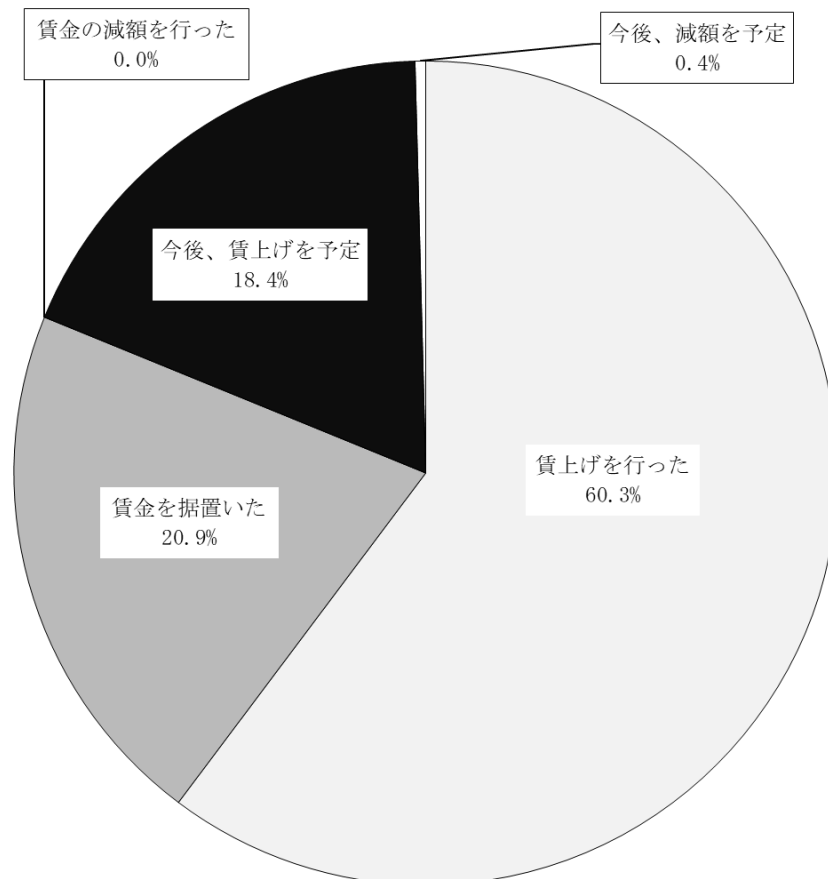
1. 春季賃金改定状況

本年の春季賃金改定状況は、有効回答を得た 239 事業所のうち、144 事業所 (60.3%) が「賃上げを行った」としており、「賃金を据置いた」が 50 事業所 (20.9%)、「賃金の減額を行った」が 0 事業所 (0.0%) となった。前年に比べ、「賃上げを行った」が 13.1 ポイント増、「賃金を据置いた」が 8.6 ポイント減、「賃金の減額を行った」が 0.8 ポイント減となっている。

また、調査時点 (6 月 1 日) において賃金改定を実施していない事業所のうち「今後、賃上げを予定」44 事業所 (18.4%)、「今後、減額を予定」1 事業所 (0.4%) となっている。(第 2 図表) (第 3 図表)

第 2 図表 春季賃金改定状況 (有効回答企業数 239 事業所)

			(前 年)
賃上げを行った	144事業所	60.3%	(47.2%)
賃金を据置いた	50事業所	20.9%	(29.5%)
賃金の減額を行った	0事業所	0.0%	(0.8%)
今後、賃上げを予定	44事業所	18.4%	(22.4%)
今後、減額を予定	1事業所	0.4%	(0.0%)



第3図表 春季賃金改定業種別状況

業種 \ 項目	回答数	賃上げ実施	賃金据置き	減額実施	賃上げ予定	減額予定	
	事業所	事業所	事業所	事業所	事業所	事業所	
全産業合計	239	144	50	0	44	1	
製造業	合計	162	102	30	0	29	1
	食料品	20	14	4	0	2	0
	繊維・同製品	17	10	4	0	3	0
	木材・木製品	17	8	6	0	3	0
	出版・印刷	15	5	3	0	6	1
	窯業・土石製品	17	12	4	0	1	0
	化学	15	12	2	0	1	0
	金属・同製品	22	17	1	0	4	0
	機械・機器	28	18	5	0	5	0
	その他	11	6	1	0	4	0
非製造業	合計	77	42	20	0	15	0
	運輸	14	3	7	0	4	0
	建設	20	12	3	0	5	0
	卸売	12	8	2	0	2	0
	小売	18	9	7	0	2	0
	サービス	13	10	1	0	2	0

「賃上げを行った」とする 144 事業所の改定内容は、「定期昇給・ベースアップ共に行った」が 41.7%、次いで、「定期昇給・ベースアップの区別なく賃上げを実施した」30.6%、「ベースアップを据置き、定期昇給のみ行った」12.5%、「職階、貢献度等に応じた個別対応を行ったが、トータルとしては賃上げを実施した」9.0%、「定期昇給は据置き、ベースアップのみ行った」6.3%となっている。(第4図表)

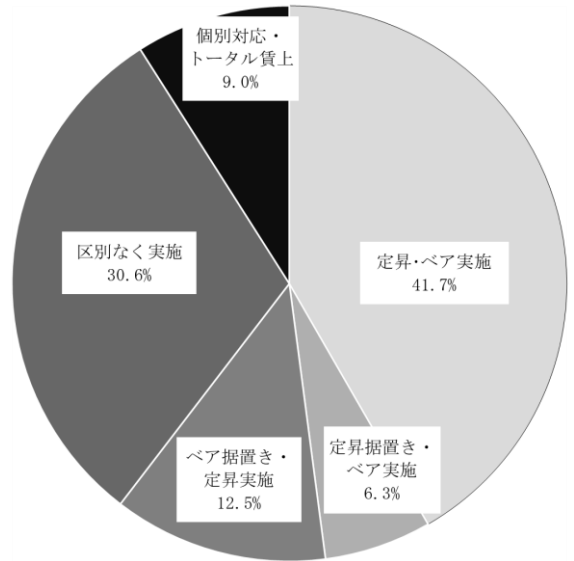
「賃金を据置いた」とする 50 事業所の改定内容は、「全員一律に据置いた」92.0%、「職階、貢献度等に応じた個別対応を行ったが、トータルとしては据置きを図った」8.0%となっている。(第5図表)

なお、「賃金の減額を行った」と回答した事業所はなかった。

第4図表 賃上げの内容

(回答企業数 144 事業所)

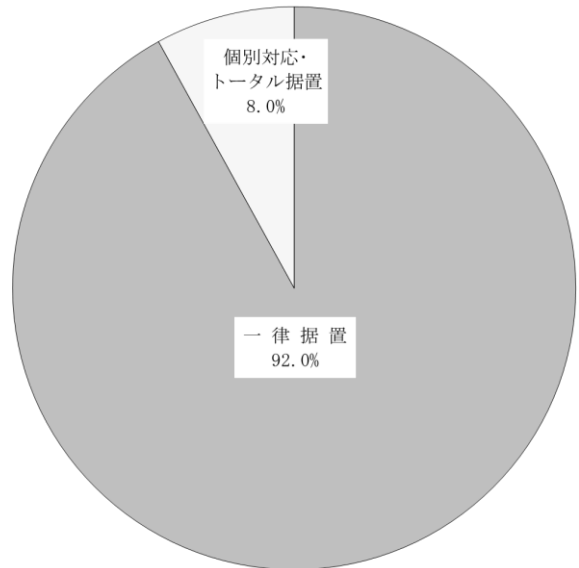
			(前年)
定昇・ベア実施	60事業所	41.7%	(20.8%)
定昇据置き・ベア実施	9事業所	6.3%	(1.7%)
ベア据置き・定昇実施	18事業所	12.5%	(29.2%)
区別なく実施	44事業所	30.6%	(38.3%)
個別対応・トータル賃上	13事業所	9.0%	(10.0%)



第5図表 据置きの内容

(回答企業数 50 事業所)

			(前年)
一律据置	46事業所	92.0%	(84.0%)
個別対応・トータル据置	4事業所	8.0%	(16.0%)



第6図表 減額の内容

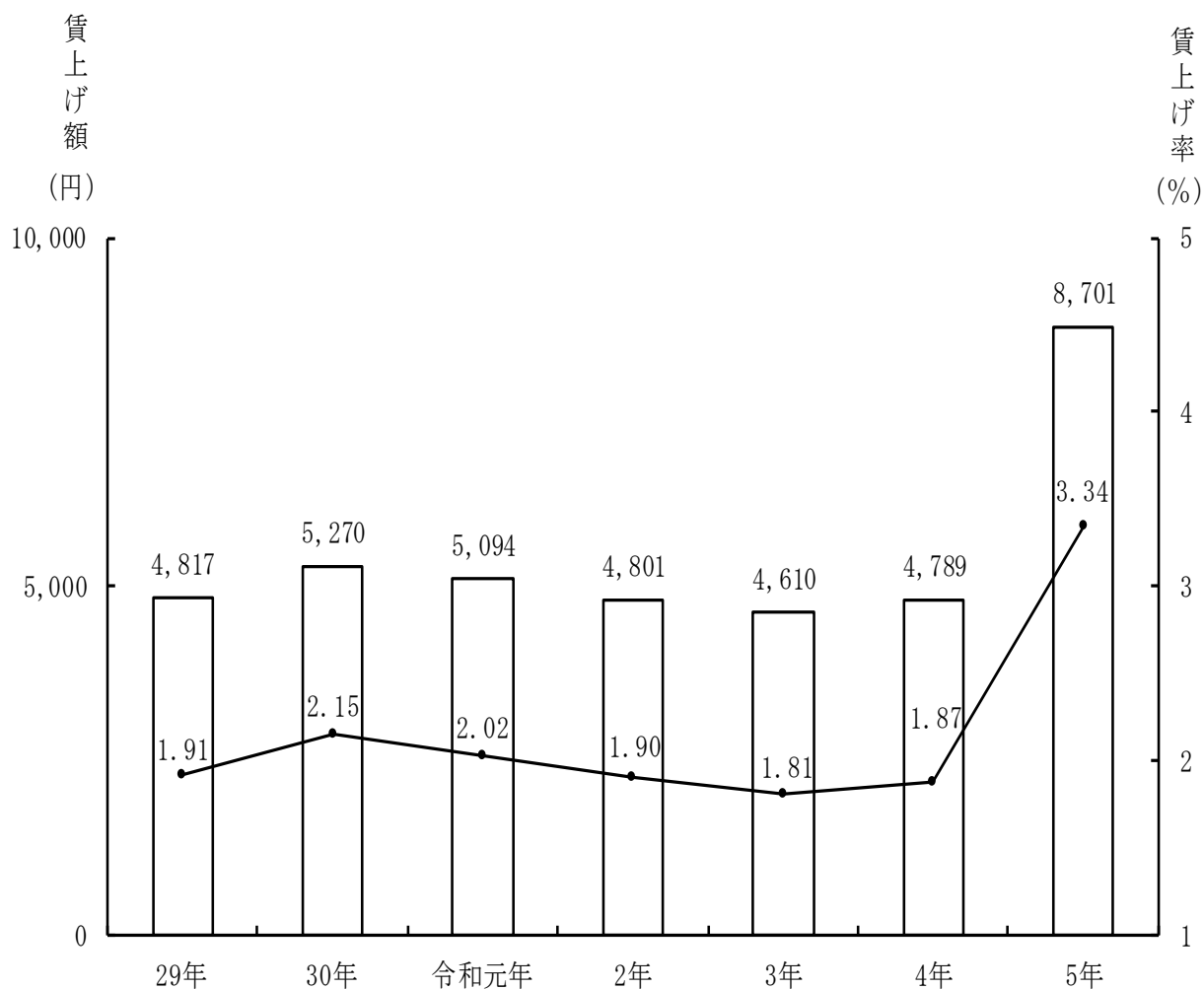
(回答企業数 0 事業所)

※「賃金の減額を行った」と回答した事業所はなかった。

2. 春季賃上げ額の状況

「賃上げを行った」144事業所の賃上げ額は、全産業平均8,701円、率3.34%で、前年実績との比較では、額で3,912円、率で1.47ポイントそれぞれ増加となっている。
(第7図表)

第7図表 春季賃上げ年度別推移



3. 業種別賃上げ状況

業種別の賃上げ状況は、製造業平均では額で 8,508 円、率で 3.37%となり、前年実績との比較では、額で 4,081 円、率で 1.66 ポイントそれぞれ増加となっている。

非製造業平均では額で 9,152 円、率で 3.29%となり、前年実績との比較では額で 3,535 円、率で 1.23 ポイントそれぞれ増加となっている。(第 8 図表)

第 8 図表 業種別賃上げ状況 (回答事業所による単純平均で算出)

業 種	項 目	本年 春 季 賃 上 げ			前 年 春 季 賃 上 げ		対前年比較		有 額 回答数
		所定内給与	実績額	率	実績額	率	額	上昇率	
		円	円	%	円	%	円	ポ イ ント	事業所
	全産業平均・合計	260,383	8,701	3.34	4,789	1.87	3,912	1.47	127
製 造 業	平均・合計	252,673	8,508	3.37	4,427	1.71	4,081	1.66	89
	食 料 品	252,570	11,905	4.71	2,993	1.70	8,912	3.01	12
	繊維・同製品	223,730	7,899	3.53	3,946	2.37	3,953	1.16	9
	木材・木製品	237,095	7,212	3.04	4,374	3.12	2,838	▲0.08	7
	出版・印刷	250,354	5,538	2.21	6,547	4.61	▲1,009	▲2.40	3
	窯業・土石製品	279,055	10,085	3.61	5,892	2.28	4,193	1.33	11
	化 学	235,887	9,020	3.82	4,362	1.93	4,658	1.89	12
	金属・同製品	242,942	6,839	2.82	4,153	1.83	2,686	0.99	16
	機 械 ・ 機 器	277,988	6,827	2.46	4,727	1.67	2,100	0.79	14
	そ の 他	270,722	10,402	3.84	4,397	2.01	6,005	1.83	5
非 製 造 業	平均・合計	278,441	9,152	3.29	5,617	2.06	3,535	1.23	38
	運 輸	247,095	4,463	1.81	2,498	1.03	1,965	0.78	4
	建 設	305,839	9,643	3.15	8,830	2.89	813	0.26	12
	卸 売	294,326	7,582	2.58	6,174	2.27	1,408	0.31	6
	小 売	251,401	8,512	3.39	1,607	1.72	6,905	1.67	7
	サ ー ビ ス	266,284	12,124	4.55	5,059	2.62	7,065	1.93	9

4. 規模別賃上げ状況

規模別における賃上げ状況は、製造業では「1～20人」が9,656円（4.09%）で最も高く、非製造業では「21～30人」が12,017円（4.47%）で最も高くなっている。（第9図表）

第9図表 規模別賃上げ状況（回答事業所による単純平均で算出）

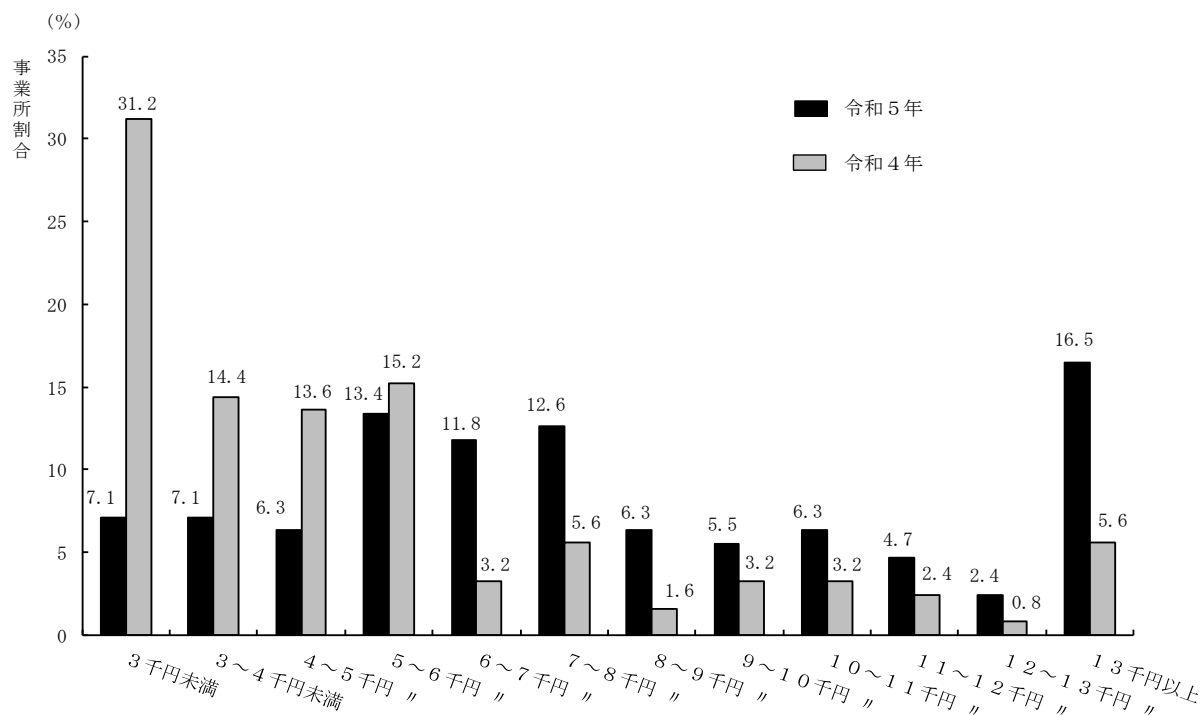
項目 規模		本年春季賃上げ			前年春季賃上げ		対前年比較		有額 回答数
		所定内給与	実績額	率	実績額	率	額	上昇率	
		円	円	%	円	%	円	ポイント	事業所
製 造 業	1～20人	235,887	9,656	4.09	4,166	2.41	5,490	1.68	29
	21～30人	264,825	9,282	3.50	5,189	2.30	4,093	1.20	19
	31～50人	264,545	7,811	2.95	5,481	2.13	2,330	0.82	16
	51～100人	257,186	6,830	2.66	3,385	1.55	3,445	1.11	16
	101～300人	251,977	7,399	2.94	3,841	1.53	3,558	1.41	9
非 製 造 業	1～20人	279,939	8,993	3.21	2,887	1.42	6,106	1.79	11
	21～30人	268,795	12,017	4.47	6,821	2.99	5,196	1.48	7
	31～50人	298,312	9,175	3.08	9,486	3.80	▲311	▲0.72	7
	51～100人	278,278	7,736	2.78	5,484	2.18	2,252	0.60	11
	101～300人	235,320	7,696	3.27	2,945	1.20	4,751	2.07	2

5. 賃上げ分布状況

賃上げ額の分布状況をみると、「13千円以上」が16.5%で最も多く、次いで「5～6千円」13.4%、「7～8千円」12.6%となっている。（第10図表）

次に、賃上げ率の分布状況をみると、「2～3%未満」が29.9%で最も多く、次いで「3～4%未満」21.3%、「1～2%未満」15.0%となっている。（第11図表）

第10図表 賃上げ額分布状況



第11図表 賃上げ率分布状況

